

「論文作成」のための特別講座 練習問題1

問題 次の写真を見て、自分の考えをまとめ、600字程度で説明しなさい。



「論文作成」のための特別講座 練習問題1 解説

資料読み取り型の論文問題であり、「資料」が「写真」になっているだけである。

したがって、これは、「写真が伝えるメッセージを読み取り、そのメッセージ(問題提起)に対して、自分の意見を説明することが求められている」論文問題である。

次に、論文執筆のための要点を解説しておこう。

① プロットを書く際に、「論点」を「自問自答」する。自分の知識をフル動員して、どんな問題がおきなのか、それぞれの問題はどのようにつながっているのかを考えること。

② 「写真」が訴えるメッセージを、「ゴミ問題」(環境問題)として理解した場合は、「論点」は次のようなものである。

- (ア) ゴミとは何か。
- (イ) なぜ、ゴミが出るのか。
- (ロ) 何がゴミになるのか。
- (エ) ゴミを作り出しているのは、だれか。
- (オ) 使わなくなった電化製品などは、全部ゴミになるのか。
- (カ) ゴミを出す人を批判するだけでゴミはなくなるのか。
- (キ) ゴミにならない「工業製品」をつくることはできないのか。
- (ク) 不法投棄を未然に防ぐ方法はないのか。
- (ケ) 3R(リデュース、リユース、リサイクル)とは何か。
- (コ) 自分はどのような行動を取るか。… 将来の職業との関連で書けるとベストであろう。

③ キーワードは何か

ゴミ 工業製品 耐久消費財 新製品 生産者 消費者 資源 3R(リデュース、リユース、リサイクル) 環境破壊 など

④ 書き方としては、標準的な「資料読みとり型小論文」の構成(段落構成)を使えばよい。

すなわち、公式は、

第1段 資料文からの「引用」

第2段 「問題提起」+「判断」

第3段 「根拠」

第4段 「まとめ」(「判断」の反復+「提案」) である。

⑤ 解答例を示すと、次のような論文になるであろう。

野積みされた電化製品は、もはや再利用できないゴミと化している。これは、使い捨ての状態である。 (この部分が「引用」) ※1

多くの工業製品が生産され、生活を豊かに、便利にしてくれている。しかし、工業製品を生産し、消費し続ける限り、ゴミは増加する一方である。ゴミの発生を可能な限り抑制しなければ、環境は守れない。 (この部分が「問題提起」)

自然環境を守るために、3Rが提唱されている。すなわち、ゴミの抑制(リデュース)、製品としての再利用(リユース)、再資源化(リサイクル)である。私の3Rの第一歩は、消費者として、過剰な機能を持つ製品に「ノー」と回答することである。つまり、私は、使わない機能が多い製品よりも、シンプルな機能の製品を選ぶようにする。それがゴミの排出の抑制につながるからである。 (この部分が「判断」) ※2

工業製品の生産者は、新製品を出すたびに過剰な機能を追加してきた。それが「使い捨て」を生み出す背景となっている。消費者が多機能の新製品だけを求め続けると、古い機能の製品はゴミになるしかない。そのために、充分な機能を持った製品でさえ、再利用される道が閉ざされ、ゴミが増える。 (この部分が「根拠(理由)」) ※3

さらに、私は、リサイクル税の制度をつくるべきだと提案したい。自動車と同様に、耐久消費財商品を購入する際にも、リサイクル料を徴収し、その料金を、廃棄する際に無料回収できるようにするのだ。今日のように、廃棄するときに費用がかかれば不法投棄はさらに増加するからである。 (582字) (この部分が「提案」) ※4

※1：(主観的な表現はマイナスである。客観的に、写真から読み取れる内容を言語表現しなければならない。)

※2：(明確な自分の態度を示さなければならない。他人や社会への批判に終わっては説得力がない。)

※3：(自分の主張を正しいと証明できる客観的な事実をあげること。)

※4：(キーワード「3R」の意味をさりげなくふれておこう。知っていることを示すことも大事。)